

CASBEE® 広島

評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE 広島 2016年版

使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2016(v3.0)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	学校法人大原学園広島校	階数	地上12階
建設地	広島県広島市中区東平塚町3-1,2,3	構造	S造
用途地域	商業地域、防火地域	平均居住人員	832 人
地域区分	6地域	年間使用時間	XXX 時間/年(想定値)
建物用途	学校	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2020年3月 予定	評価の実施日	2019年8月18日
敷地面積	990 m ²	作成者	田中勝彦
建築面積	446 m ²	確認日	2019年8月20日
延床面積	5,369 m ²	確認者	堀口浩孝



2-1 建築物の環境効率 (BEEランク&チャート)

BEE = 0.8

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★

2-2 ライフサイクルCO₂ (温暖化影響チャート)

標準計算

①参照値 100%
②建築物の取組み 86%
③上記+②以外の 86%
④上記+ 86%

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです

2-3 大項目の評価 (レーダーチャート)

2-4 中項目の評価 (バーチャート)

Q のスコア = 2.7

Q1 室内環境 (スコア=2.9)

音環境	2.6
温熱環境	3.0
光・視環境	2.9
空気質環境	3.0

Q2 サービス性能 (スコア=2.9)

機能性	2.7
耐用性	2.9
対応性	3.1

Q3 室外環境 (敷地内) (スコア=2.2)

生物環境	2.0
まちなみ	3.0
地域性・地域環境	1.5

LR のスコア = 3.0

LR1 エネルギー (スコア=3.0)

建物外皮	N.A.
自然エネ	3.0
設備ンステ	3.0
効率的	3.0

LR2 資源・マテリアル (スコア=3.0)

水資源	3.0
非再生材料の	3.1
汚染物質	3.0

LR3 敷地外環境 (スコア=2.9)

地球温暖化	3.5
地域環境	2.3
周辺環境	3.0

3 広島市の重点項目

重点項目の総平均スコア = 2.9

「地球温暖化対策」の推進	「ヒートアイランド対策」の推進	「長寿命化対策」の推進
スコア = 3.1	スコア = 2.0	スコア = 3.0
設計の計画上特段に配慮した事項 / / / / 外壁仕上げと内部仕上げは、解体時に分別が容易な計画。/ 空調機は高効率ヒートポンプエアコンとし、外気負荷軽減を図る全熱交換換気扇を採用。照明器具は消費電力の少ないLED器具を多用。	設計の計画上特段に配慮した事項 /	設計の計画上特段に配慮した事項 /

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される